

# 2021年10月25日 日本テレビ 定例記者会見

## 《 要旨 》

### 1. 営業状況

#### ・ 放送収入

タイム・スポットいずれも前年同期を上回り、コロナ前の2019年同期でも、ほぼ近い水準になってきた。昨年はコロナの影響で大きな減収に見舞われたが、今年は回復しており、10月以降の広告動向もスポットの元気さが徐々に戻ってきた。コロナ禍が今後どうなるか、不確定な要素はあるので、注意深く今後の推移を見守っていききたい。

#### ・ 放送外収入

現在公開中の映画「竜とそばかすの姫」は興行収入64.7億円（10月24日時点）で、細田守監督シリーズ最高を更新し続けている。「僕のヒーローアカデミア」も33.5億円と、前作・前々作のほぼ倍に達する大変好評な数字となっている。今週末からは「そしてバトンは渡された」が公開されるので是非ご覧になって頂きたい。

イベントは、寺田倉庫にて行われている「バンクシーって誰？展」、国立新美術館で行われている「庵野秀明展」がいずれも非常に好評。

### 2. 質疑他

#### Q. 10月改編について

A.

テーマは「OFFからONに、ONからFANへ」。若年層やご家族に、積極的に視聴していただけるようなラインナップで構成した。より一層テレビをつけよう、見ようと思ってもらえる、魅力ある番組に成長させたい。

#### Q. 24時間テレビ寄付金について

A.

「24時間テレビ44」では今年の夏を含め、1年間にお寄せ頂いた寄付金総額が、8億8,621万円に確定した。全国の皆さまからお預かりした大切な寄付金は、これまで同様、福祉、環境、災害復興、あるいはパラスポーツ支援などに有効に活用させていただきたい。

#### Q. 今年の年末特番について

A.

「年越しは笑いで」というコンセプトは変わらない。今年は6時間の生放送で行う。明るく新年を迎えて頂けるよう、準備している。

**Q. 日テレ系ライブ配信について**

**A.**

現時点では大きなトラブルもなく、無事にスタートできたという手ごたえを感じている。

外出先やパーソナルなスペースで、それぞれのニーズに従って使ってもらっている。地上波への影響はほぼ無いと考えている。

(了)

杉山 美邦	代表取締役 社長執行役員
福田 博之	取締役 常務執行役員
沢 桂一	取締役 執行役員